

お客様各位



USBブートの手順書

ルネサス システムデザイン株式会社
ツールビジネス事業部 ツール技術部

2015/05/15 Rev. 2.00

フラッシュ開発ツールキットを予めインストールしてください。

CPUボード上の端子をUSBブートになるように設定し、ボードに電源を入れてください。

USBブートモード 時の設定

RX62Nグループ、RX621グループ

モード端子		SYSCROレジスタ初期状態	
MD1	MD0	ROME	EXBE
1	0	1	0

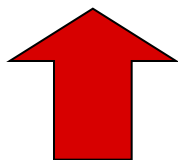
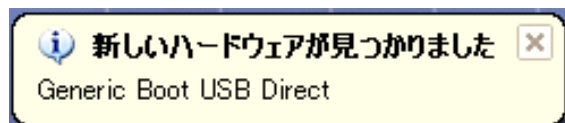
SH7216 シリーズ

FWE	MD1	MD0
1	1	1

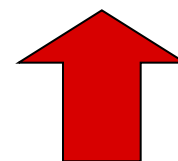
他のマイコンに関しましては、各々のハードウェアマニュアルでご確認ください。

USBケーブルで、PCとボードを接続し、リセットをしてください。

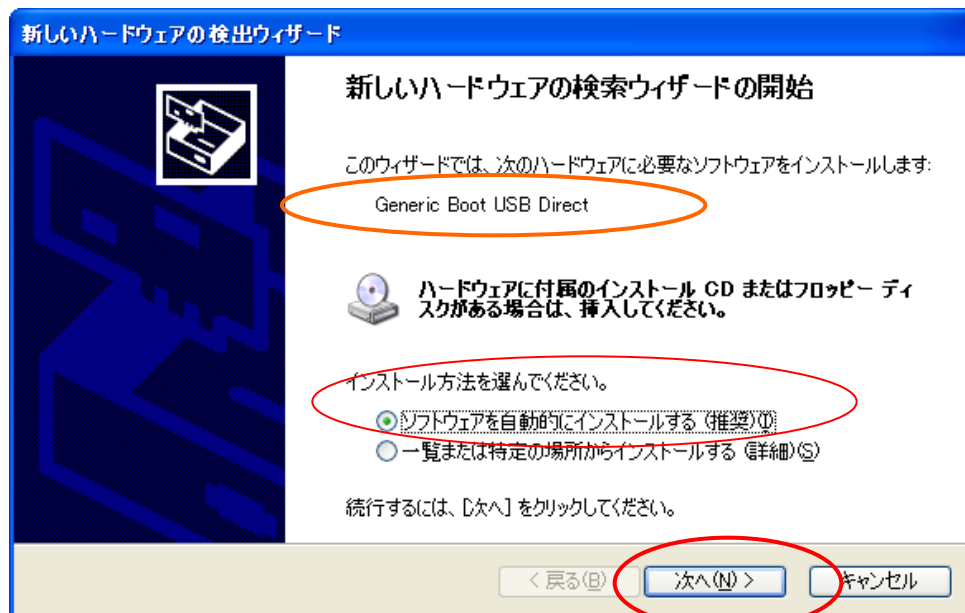
ボードが正常にUSBブートモードに設定されている場合には、以下のような表記がPC上に現れ、USBドライバのインストールが開始されます。



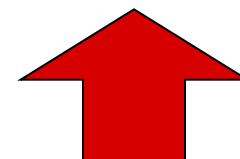
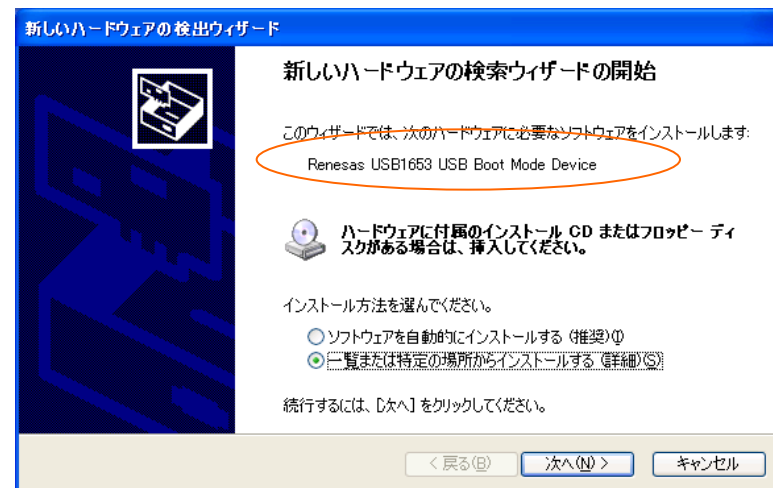
USBブートのドライバが正常に認識できた場合



USBブートのドライバが誤認識した場合



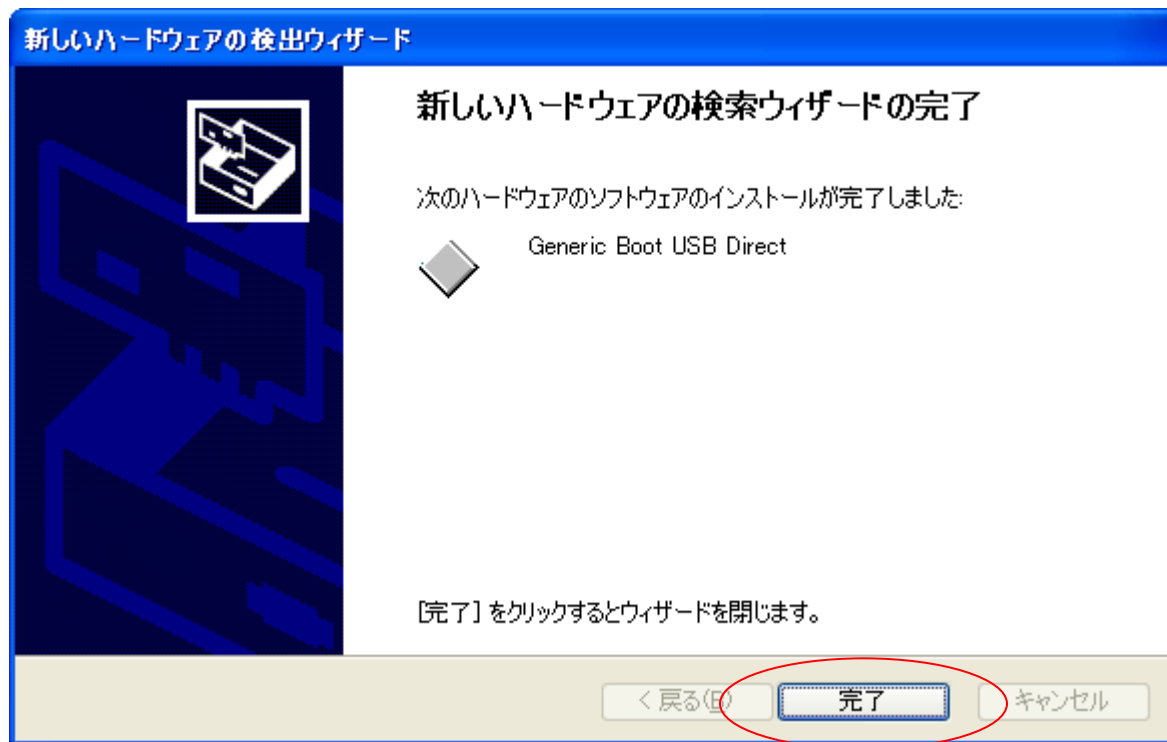
『Generic BOOT USB Direct』と認識された場合には、
『ソフトウェアを自動的にインストールする』を選択して
『次へ』をクリックしてください。



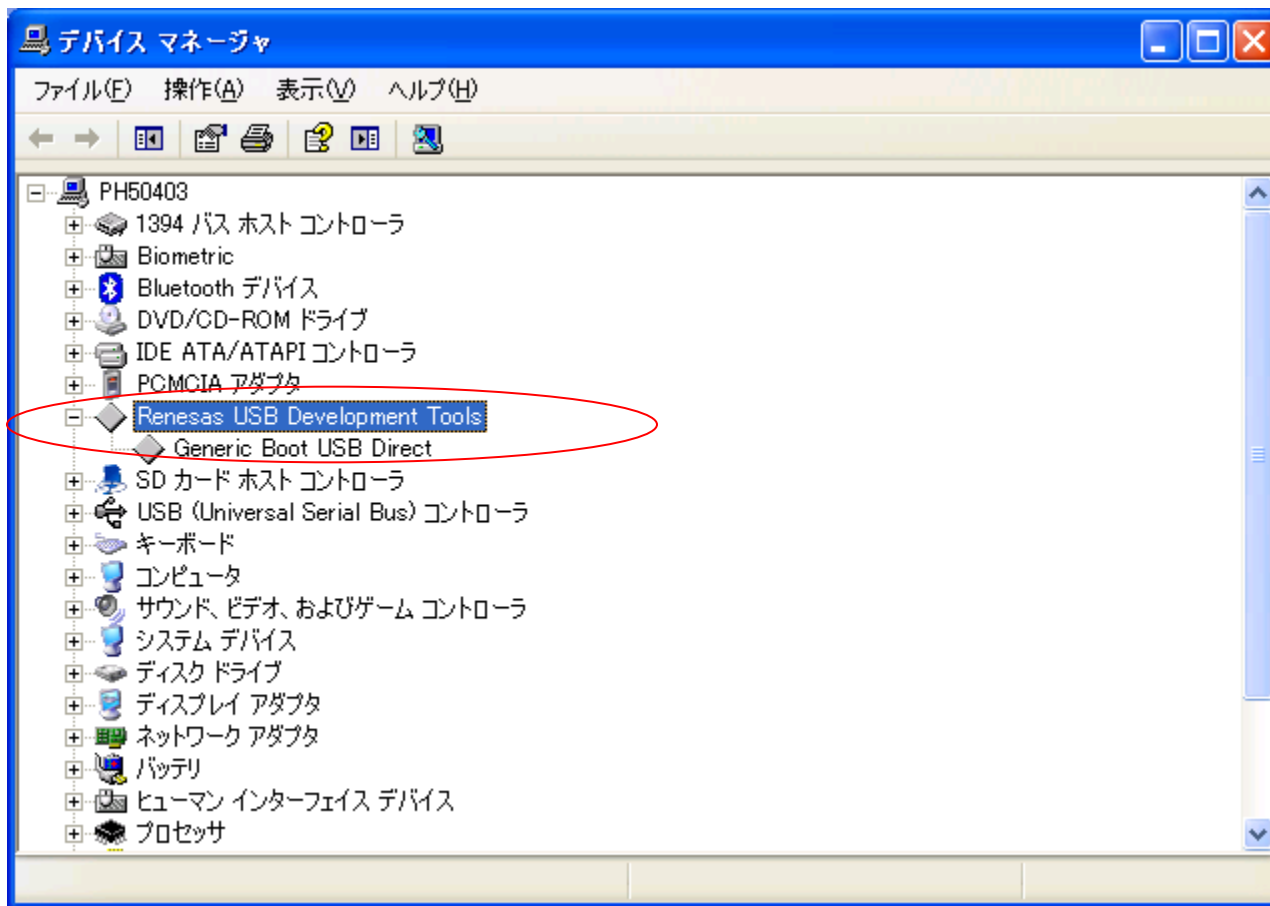
上記のように認識された場合には、
別文書「USBブート用ドライバ誤
認識後のドライバ更新方法」を参
照ください。



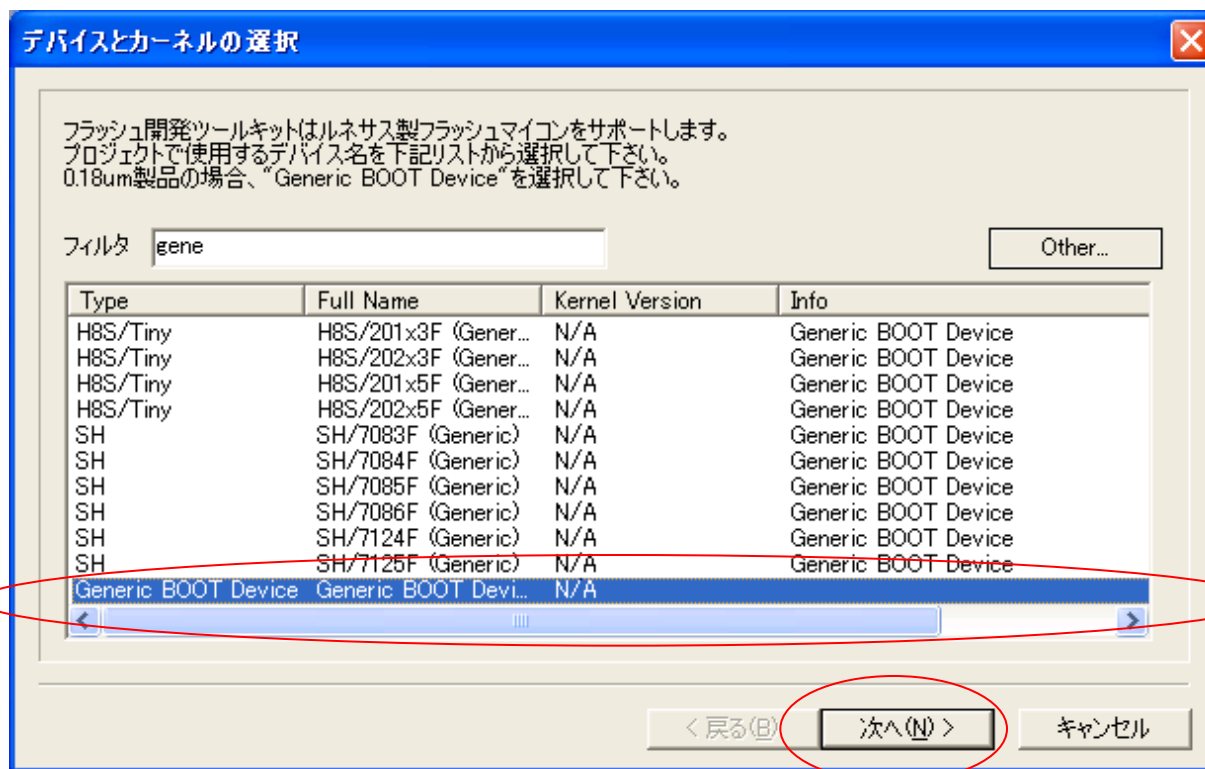
USBドライバをインストールしております。



USBドライバのインストールが完了しました。
『完了』をクリックしてください。

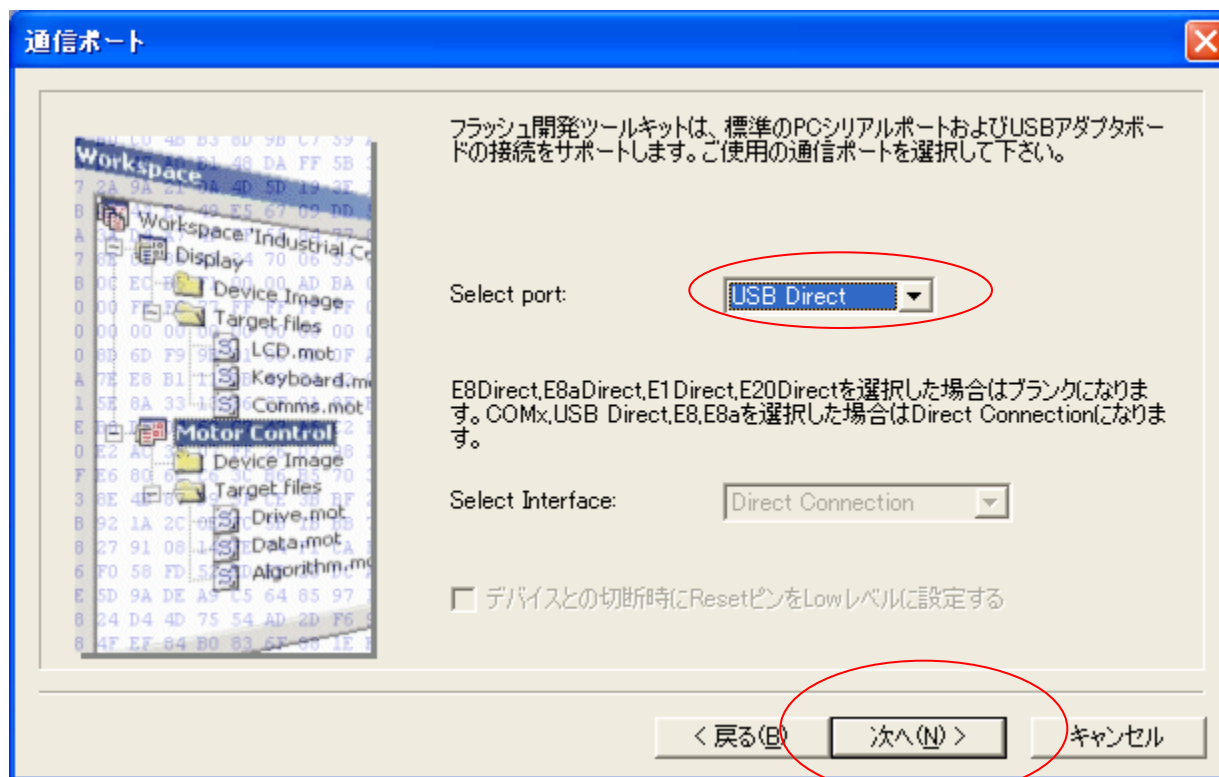


正常にインストールされた場合、デバイスマネージャは、上記のようになっています。



フラッシュ開発ツールキットを起動し、デバイスの選択を行います。
RXファミリ、SH7216は、『Generic BOOT Device』を選択し、『次へ』をクリックしてください。

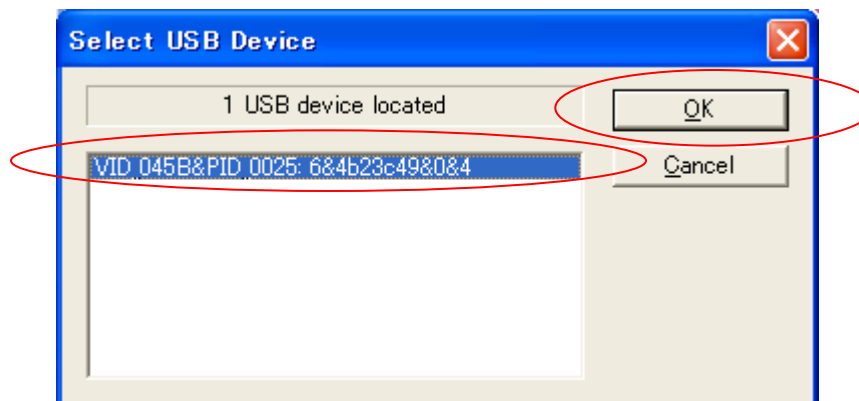
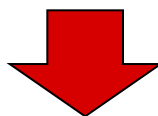
デバイスの選択及びサポートしているマイコンの有無は、
<http://japan.renesas.com/fdt>
のフラッシュ開発ツールキット対応デバイス一覧で確認ください。



USBブート時は、『USB Direct』を選択し、『次へ』をクリックしてください。

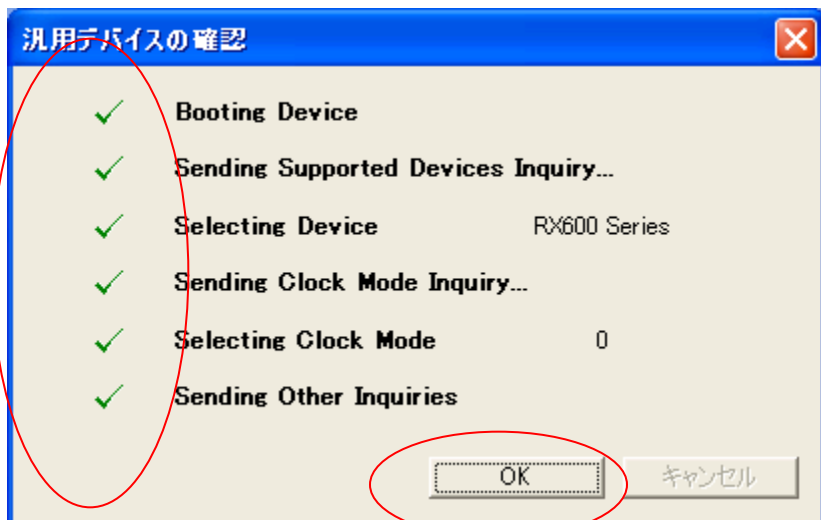


ブートモードになっているか確認画面です。
ブートモードになっているか確認し、『OK』をクリックしてください。

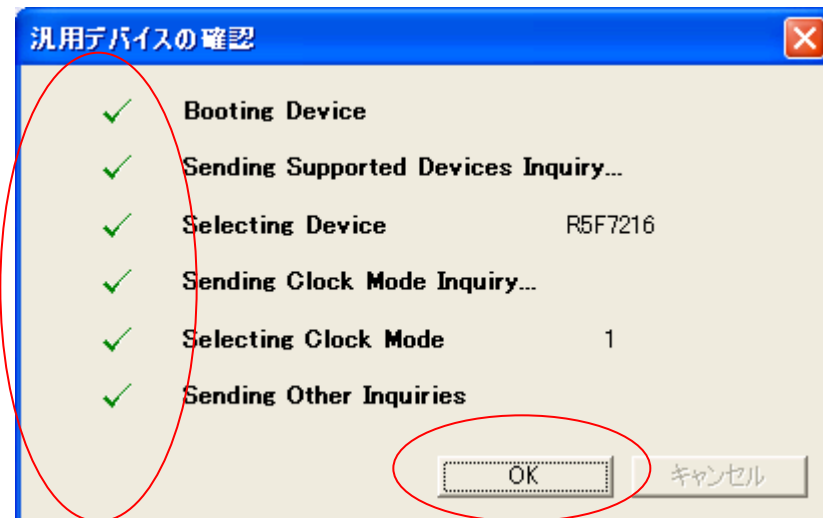


USB Device を設定し、『OK』をクリックしてください。

※ RX62N/621 グループの場合の例

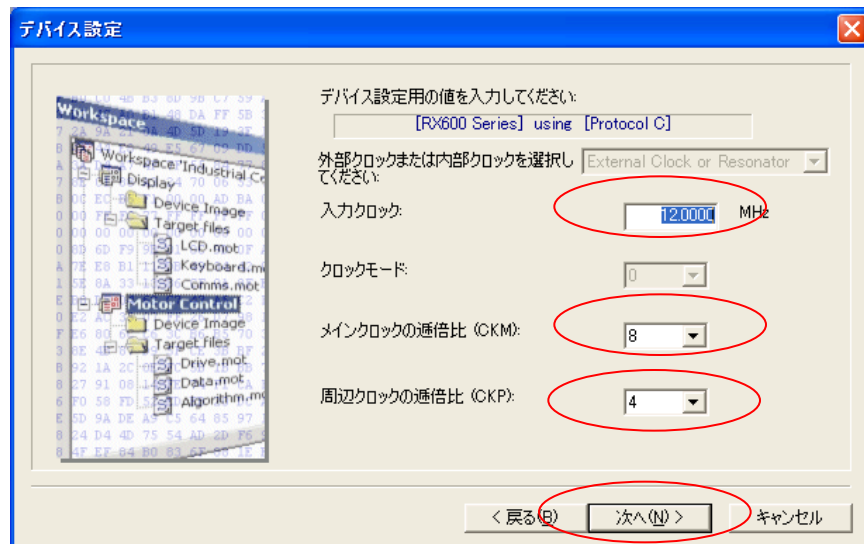


※ SH7216 グループの場合の例

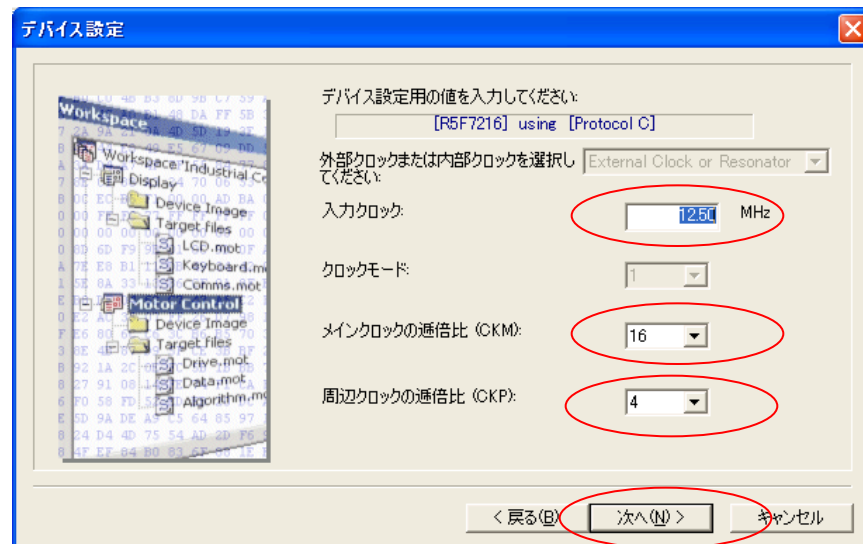


デバイスに対し、問合せをしている画面です。
全ての項目がチェックされましたら、『OK』を
クリックしてください。

※ RX62N/621 グループの場合の例

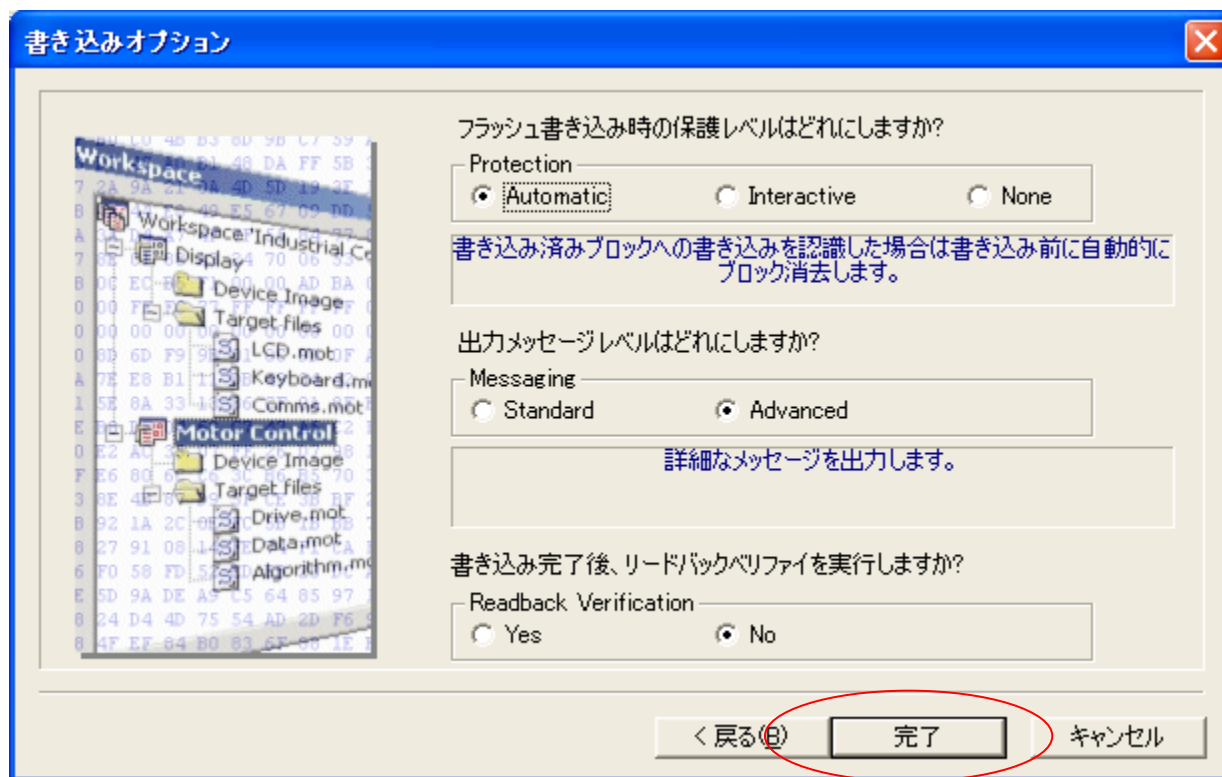


※ SH7216 グループの場合の例



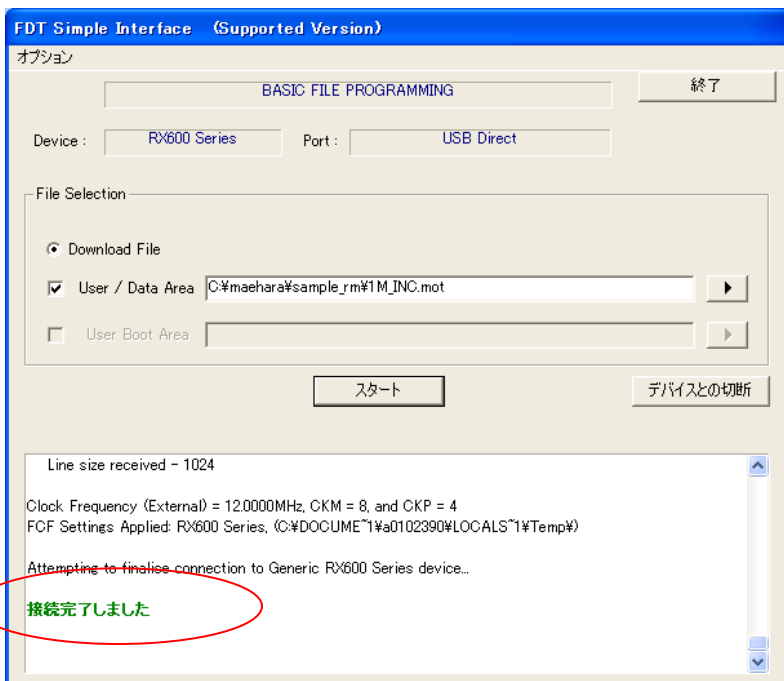
ボード上に搭載されているクロック及び動作する通倍比を入力し、『次へ』をクリックしてください。

※周辺クロックは、メインクロックの1/2以下という製品が多いので、通倍比も1/2以下に設定しないと動作しないことがありますので、ご注意ください。
 デバイスの仕様外の値を入力すると、デバイスとの接続に失敗しますのでご注意ください。

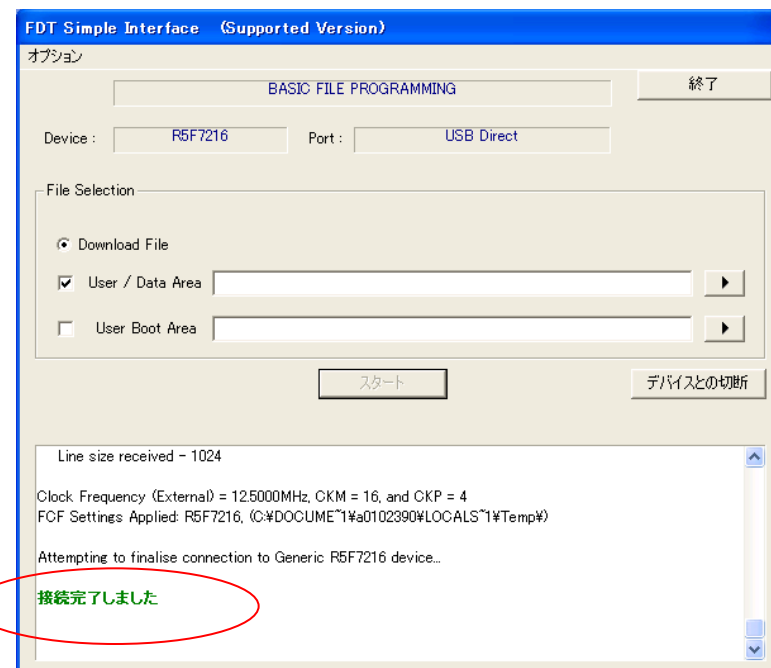


書き込みオプション設定です。設定後、『完了』をクリックしてください。

※ RX62N/621 グループの場合の例



※ SH7216 グループの場合の例



デバイスとの接続が完了しました。書き込みファイルを指定して書き込みを実施してください。以降の操作は、フラッシュ開発ツールキットのマニュアルを参照ください。



ルネサス システムデザイン株式会社

© 2015 Renesas System Design Co., Ltd.

R20UT0642JJ0200